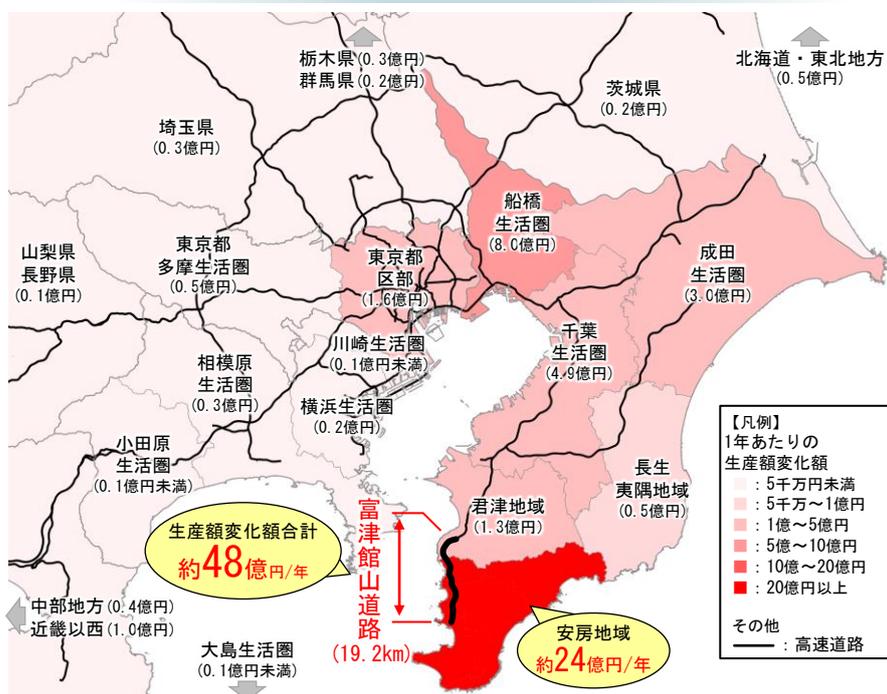


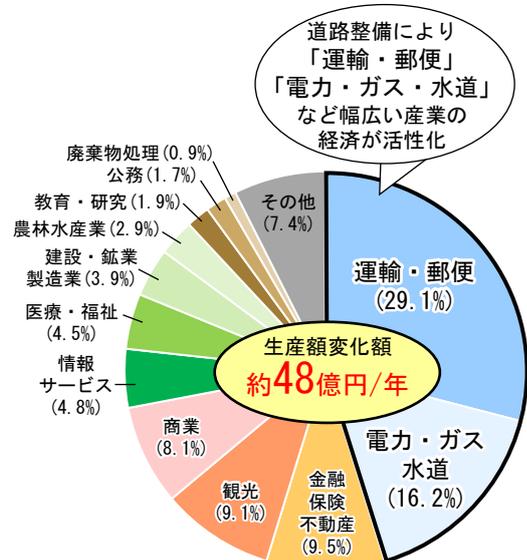
富津館山道路整備による経済波及効果

- 富津館山道路の整備による経済波及効果(生産額変化額)は年間約48億円、安房地域では年間約24億円
- 富津館山道路の整備により、安房地域をはじめとする千葉県や東京都区部等において、各産業の経済活性化に寄与

周辺地域への1年あたりの経済波及効果※1

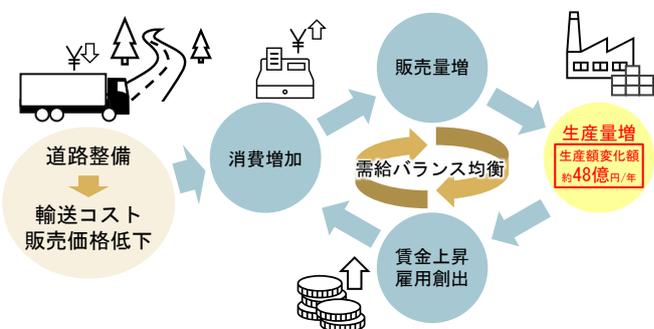


産業別の経済波及効果※1



高速道路による地域経済への効果

高速道路の整備により、地域間の移動時間が短くなることで、人口交流・物流が活発になり、企業の生産活動が活性化します。それに伴い、賃金上昇や雇用が創出されることから、家計における消費が増加します。



- ※1: 本資料における経済波及効果とは、企業活動における「生産額変化額」を指し、富津館山道路の整備有無による実質生産額の変化額をSCGE(空間的応用一般均衡)モデルによって推計した結果を掲載している。
- ※2: SCGEモデルとは道路整備によって所要時間が短縮され、輸送・移動費用の低下が生じることで、企業や消費者に対して波及し、各地域の産業にどの程度影響を与えるかを推計可能とした手法であり、山梨大学・武藤慎一教授の指導を受け事業者により算出。
- ※3: 対象地域はETC2.0プローブデータによる富津館山道路利用者の利用圏域に基づき、「安房地域」「君津地域」「長生・夷隅地域」「千葉生活圏」「船橋生活圏」「成田生活圏」「東京都区部」「多摩生活圏」「大島生活圏」「相模原生活圏」「川崎生活圏」「横浜生活圏」「小田原生活圏」「埼玉」「山梨」「長野」「栃木」「群馬」「山梨」「長野」「北海道・東北地方」「中部地方」「近畿以西」の21地域に分割し、エリアごとに経済波及効果を算定した。

市場関係者の声
ヒアリング結果
(2024年1月)

市場と産地を短時間で行き来できるようになったことで、市場と産地との情報共有が円滑にできるようになることから、経営面でも有利になります。

館山の船形漁港より、新鮮な魚介を東京・神奈川の店舗に配送しております。その際、富津館山道路があることで、よりスムーズに輸送が可能となっており、非常に感謝しております。

飲食業関係者の声
ヒアリング結果
(2023年10月)